

「熊本市立産院の存続を求める」ニュース

～直接請求を成功させるために～

【発行】 We Love 産院の会 日本一の子育てをすすめる会
電話 340-0057 FAX 340-0058 kuma-irouren@athena.ocn.ne.jp

第2号
2009年3月9日

受任者1000名突破!! (3月3日現在)

直接請求 成功のために、受任者3000人を達成しましょう。

みなさんの力で署名を集める受任者は現在1000名を超えたところです。自治会・町内会や職場の集会で訴えた方、個人的な友人ひとりひとりに電話で訴えた方など、みなさんの力を結集した成果です。

署名を成功させるためには、3000人の受任者が必

要です。急いであとひとまわりふたまわり広げていただくようお願いします。

「直接請求は有権者の50分の1（熊本市では約10800人）以上の署名を添えて提出しなければなりません。」

産院の存続を求めます!! 受任者の集い



運動を大きくひろげるために、「受任者の集い」を開催します。受任者の方はもちろん、これから受任者を頼もうという方にも声をかけてご参加ください。

◇とき：3月19日（木）午後6時30～

◇ところ：パレア9階会議室1

（内容）

- ・あいさつ
内野 元さん（内野産婦人科医院）
田邊悦子さん（熊本市助産師会会長）
矢野道弘さん（司法書士）ほか
- ・経験交流

お母さんたちガンバッテます

（「ウィラブさんいん」のチラシより）

熊本産院をどうしても守りたい！

子ども達に誇れるように!!

もう一度、みんなで力を合わせて

頑張りたいと思います!!

みんなの産院を残しましょう!!!!

産院で出産したお母さんの声

出産後、思うように母乳が出ず泣いてばかりいた私に、出産直後から付き添い励ましてマッサージしていただき、完全母乳で育てることができました。母子同床は母として誇れるものだと思います。

◆街頭でも受任者が集まっています◆

2月22日、パルコ前でピンクのTシャツをきて、かわいい赤ちゃんの面をかぶって訴えました。あいにくの雨にもかかわらず多くの受任者があつまり、関心も高まっています。

〈パルコ前宣伝〉

3月15日、22日、29日（日）は13時半からの予定

◆ホームページ開設◆

支援者のご協力によりホームページが開設されました。みんなでアクセスしてヒットさせましょう!!
HPアドレス↓

<http://sanin.ohataya.com/index.html>

そのほかの日程

- ・エム・ナマエさんをむかえての集会
4月12日（日）午前10時30分～
ウェルパルクまもと・大会議室

※直接請求署名スタートは4月になります

